

2008(H20).06.22

県総体のBブロック決勝戦は0-15でつくば秀英高に敗れる

6月22日(日)13:00 鹿嶋市の「ト伝の郷運動公園」で、県総体(兼)国体予選のBブロック決勝戦が行われ、日立一高は、つくば秀英高に前半0-5、後半0-10、計0-15で敗れました。



朝から断続的に雨が降り、霧も出て肌寒い悪コンディションの中、昨年秋の雪辱(全国大会県予選の準々決勝で0-93と完敗)を期して果敢に挑みました。

開始直後、ハーフウェイ付近からCTB-WTB-FBとつないだときには、あわや先制トライか! ?と思われましたが、レフリーの非情の笛が鳴り、痛恨のスローフォワード...絶好のチャンスを逸しました。

その5分後、ラックの連取から相手CTBに縦を突かれ、0-5と先制を許し、その後も風下の自陣に釘付けとなる苦しい展開をよくしのぎましたが、前半終了間際にゴール前ラインアウトからモールを押し込まれ0-10。



サイドが変わり、風上となって期待された後半は、風が弱まるとともに雨が強くなり、何度かトライチャンスはあったものの得点には結びつかず。一進一退の攻防の中、キック処理の不手際からラックのこぼれ球をつながれてトライを奪われ0-15。最後までペースをつかむことができぬままに、ノーサイ

ドの笛が鳴ってしまいました。



(撮影:金澤 勉)

ディフェンスを踏ん張り、相手を3トライに抑えたところには大きな成長の跡が見られました。しかし、雨と寒さのせいかわりにアタックにいつものスピードとキレがなく、残念ながら実力を出し切ることはできませんでした。

それでも、着実にチーム力は向上しています。伸びしろから考えれば、県内ではこの1年で一番成長したチームではないでしょうか。このまま進化し続ければ、秋には上位の私立高とも互角以上に戦えるものと思われまます。

これから受験を迎える3年生には厳しい選択かもしれません。しかし、この悔しさを胸に、一人でも多くの3年生が夏以降も活動を継続してくれることを、OB一同願ってやみません。

※OBの皆様、保護者の皆様、風雨の中を多数の、そして熱心な応援本当にありがとうございました。

県民総体		ラグビー	
22日・鹿嶋市伝の郷運動公園	◇Aブロック▽3位決定戦	常総学院	55-05 東洋大牛久
▽決勝	茗溪学園	24-14	00 清真学園
◇Bブロック▽3位決定戦	水城	39-10	00 下館工
▽決勝	つばき秀	15-10	00 日立
◇Cブロック▽3位決定戦	英	5-0	00 田
▽決勝	勝田工	21-14	5-5 茨城東
◇Dブロック▽3位決定戦	下妻一	12-7	5-5 三和
▽決勝	本戸一	31-10	7-7 本戸農
◇Eブロック▽3位決定戦	合高A	17-5	10-15 合高D
▽決勝	合高B	17-17	00 合高C
江背川学	(土浦工)	0-0	(土浦一)
園・国際	木		竹園・並
千代田			
合高A	(取手一)	12-5	(磯原)
水	藤代紫		

(2008. 6. 23 茨城新聞掲載記事)